

一般社団法人山口県医師会平成27年度第6回理事会

平成27年6月25日(木) 午後5時～午後7時20分

小田会長、吉本・濱本副会長、河村専務理事、弘山・萬・林・加藤・藤本・今村常任理事、武藤・沖中・香田・中村・清水・原・船津理事、山本・武内・藤野監事

協議事項

1 中国四国医師会連合常任委員会の議題について

6月27日に開催される標記委員会の議題4件について、協議を行った。

2 中国四国医師会連合分科会の議題について

前回理事会で協議を行った議題について、若干の修正を行い、承認された。

3 地域医療構想の策定について

内閣官房専門調査会は6月15日、2025年に全国の入院ベッド数を16万～20万床削減できるとした報告書を発表し、これを一部の新聞等が誤解をまねく見出しで報道した。このことから厚生労働省医政局地域医療計画課長は、各都道府県担当衛生部長宛に「我が県は〇床削減しなければならない」といった誤った理解とならないようにという通知を行った。本会は各圏域の第1回協議会における意見を取り纏め、国・県の動向を踏まえながら、地域医療構想の策定を進めることが確認された。また、7月4日に開催される山口県主催「地域医療連携あり方検討会～地域医療構想（ビジョン）等を踏まえて～」において、弘山常任理事がパネリストとして「山口県の地域医療をいかに進めるか」について発言することから、本会の方針等について協議を行った。

4 中東呼吸器症候群（MERS）に関する資料について

韓国において、多数の中東呼吸器症候群（MERS）の患者が発生していることを踏まえ、医療機関掲示用ポスターの案について協議を行った。このポスターは、感染拡大防止のため、必ず医療機関受診前に保健所へ電話相談するように注意喚起するものであり、日本医師会と厚生労働省作成のリーフレットと併せて、本会ホームページに掲載することが決定した。各郡市医師会に対しては、ポスター及びリーフレットの活用を周知依頼することとした。

5 平成27年度災害医療コーディネーター研修に係る受講者の推薦について

山口県医療政策課より、国立病院機構災害医療センター主催の標記研修の受講者推薦依頼があり、山口県災害医療コーディネーターに委嘱されている弘山常任理事を推薦することが決定した。

6 予防接種後健康状況調査事業の実施機関（ヒブ）の推薦について

標記事業の昨年度協力1医療機関より、今年度の調査実施について辞退の申し

出があったことから、山口県健康福祉部長より、新たな協力医療機関の推薦依頼があった。防府市の（医）ふじわら小児科を推薦することが決定した。

7 「ねんりんピックおいでませ！山口 2015」大会総合案内リーフレットへの広告掲載について

前回理事会で示した案の一部修正案が承認された。

8 平成 26 年度に市町が実施した予防接種に係る事故について

山口県健康増進課長より、平成 26 年度に市町が実施した予防接種に係る事故について、県内の状況が報告され、会員に周知することとした。

報告事項

1 山口県薬物乱用対策推進本部員会（5 月 28 日）

薬物乱用の現状報告、平成 26 年度山口県薬物乱用対策実施結果報告及び平成 27 年度実施計画等について協議を行った。（林）

2 郡市医師会保険担当理事協議会（6 月 11 日）

平成 27 年度山口県社会保険医療担当者指導計画等についての説明及び会員から提出された意見要望 23 件について協議を行った。

3 郡市医師会保険担当理事・医師会推薦社保国保審査委員合同協議会

（6 月 11 日）

郡市医師会保険担当理事協議会と合同開催し、同協議会へ提出された医療保険の審査等に関する意見要望 23 件について意見交換を行った。詳細は、報告 2 とともに本会報 7 月号に掲載。（萬）

4 第 1 回学校医部会役員会（6 月 11 日）

協議に先立ち副部会長の互選を行い、砂川博史先生に決定した。その後、平成 26 年度の学校医活動記録手帳の利用状況は、各医師会で回収率に差があることから、報告様式、配付方法等を検討して回収率の向上を目指すこと、8 月 23 日に本会引受けで開催する中国四国学校保健担当理事連絡会議の提出議題、平成 27 年度学校医研修会・総会における講演・演者について協議を行った。（藤本）

5 山口県学校保健連合会理事会（6 月 11 日）

役員改選、平成 26 年度事業報告及び会計報告、平成 27 年度事業計画及び予算等について審議を行った。（小田）

6 社会保険医療担当者集団指導（6 月 11 日）

中国四国厚生局及び山口県の共同による各種集団指導と併せて、本会が実施する全医療機関を対象とする集団指導（隔年出席制）を周南市で開催した。本年度より県内 3 か所（周南市、下関市、山口市）での開催としている。（船津）

7 山口県感染症健康危機管理対策協議会（6月11日）

中東呼吸器症候群（MERS）に対する取組みの概要、国及び県の対応、対応フローチャート、韓国における症例等について説明が行われた。（藤本）

8 男女共同参画部会第1回理事会（6月13日）

平成27年度総会、郡市医師会女性医師部会代表者との連絡協議会、「2020.30」実現をめざす地区懇談会の開催について協議、女子医学生インターシップの進捗状況の報告等が行われた。（今村）

9 第98回山口県医学会総会（6月14日）

柳井医師会引受けにより、「新しきを知識り、故きを郷愁む」をテーマに開催された。第1部は、学術講演2題「難治性肝疾患の新しい治療」「肝臓外科治療のベストプラクティス：鏡視下手術から肝移植まで」と特別プログラムとして「故きを温ねて、今を顧みる～ニホンアワサングの調査・保護活動を通して学んだこと～」の講演があり、第2部は「我が青春のビートルズ&ベンチャーズ」と題し、マーギーボックス、ヴィンテージの2バンドによるライブが行われた。参加者約200名。（今村）

10 日本医師会第3回理事会（6月16日）

医療事故調査等支援団体に係る厚生労働省への申出、中医協等の報告及び日本医師会年金業務報告書等の協議が行われた。（小田）

11 山口大学第66回経営協議会（6月17日）

第3期中期目標・中期計画の素案、平成26事業年度に係る業務実績報告、平成26年度決算等について審議を行った。（今村）

12 日医第3回学術推進会議（Ⅷ）（6月17日）

遺伝子診断の課題、遺伝子検査ビジネスをめぐる諸問題、遺伝子検査（遺伝学的検査）に関してかかりつけ医として知っておくべきこと等について意見交換を行った。（小田）

13 山口労災病院開院60周年記念式典（6月20日）

来賓として祝辞を述べた。（小田）

14 山口県小児救急医療電話相談事業研修会（6月21日）

山口県小児科医会からの平成26年度実績報告に続き、門屋亮先生による「いいとこどり」でレベルを上げよう！～業者のノウハウ、地元のノウハウ～、#8000の役割を再考しよう！～見えてきた問題点の解決を図るには～、実例と対処法の検討について研修を行い、その後、懇談会で意見交換を行った。なお、今回初めて消防関係者が参加され、より有意義な会となった。（今村）

15 第40回山口県下医師会立看護学院(校)対抗バレーボール大会(6月21日)
山口県スポーツ文化センターにおいて、下関看護専門学校の引受けで開催された。女子11チーム、男子13チームの参加で熱戦が繰り広げられ、優勝は下関看護専門学校准看護科(女子の部)、吉南准看護学院(男子の部)であった。また、当日、会場において献血の協力が行われた。大会参加者797名。(加藤)

16 県民の健康と医療を考える会世話人会(6月22日)
平成26年度事業報告・決算の承認及び平成27年度事業計画について協議を行った。今年度は、「2015ピンクリボン&ブルーリボン in やまぐち(仮)」を共催することに決定した。また、来年度からは、山口県民の健康を守り、県民とともに医療を考えるという共通の理解と認識のもと、よりよい地域医療の確立を図るための提言並びに要望活動、県民に対する健康と医療についての普及啓発を行うこととする、独自の企画を立案して活動することが決定した。(今村)

17 山口県福祉サービス運営適正化委員会本会議(6月22日)
平成26年度の福祉サービス運営適正化委員会及び地域福祉権利擁護事業の事業報告が行われた。(今村)

18 やまぐち移植医療推進財団平成27年度定時評議員会(6月22日)
理事の選任、平成26年度収支決算報告が承認され、平成26年度事業報告等が行われた。(濱本)

19 医療勤務環境改善支援センター設置準備会(6月23日)
山口県は、医師・看護師等の医療スタッフの離職防止や医療安全の確保を図るため、医療機関における勤務環境の改善の促進を支援する「医療勤務環境改善支援センター」を関係機関と連携しながら設置することとなった。センターの取組内容、設置までのスケジュール等について概要が報告された。(事務局次長)

20 中国地方社会保険医療協議会山口部会(6月24日)
医科では、新規1件が承認された。(小田)

21 世界スカウトジャンボリーにおける協力医療機関について(経過報告)
山口県教育庁の世界スカウトジャンボリー開催支援室より、会期内の協力要請医療機関について状況報告が行われた。

医師国保理事会 第4回

1 第14回「学びながらのウォーキング大会」について

今年度は、11月23日(月・祝)に周南市で開催することに決定した。